

毎月勤労統計調査地方調査結果〔福岡県〕の概要（平成15年平均）

主なポイント

〔前年比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は減少
- ・ 所定外労働時間は増加
- ・ 常用労働者数はほぼ前年並み

1 賃金の動き

一人平均月間現金給与総額は、全規模の調査産業計で335,394円、前年比4.0%の減となった。（規模30人以上では383,676円、3.3%減）

(1) 所定内給与

全規模	252,574円、	4.3%減
規模30人以上	277,676円、	3.9%減

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	271,791円、	3.9%減
規模30人以上	303,291円、	3.5%減

- ・ きまって支給する給与が増加した産業（全規模）
不動産業 6.3%増、金融・保険業 1.9%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業（全規模）
建設業 5.9%減、卸売・小売業、飲食店 5.4%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	63,603円
規模30人以上	80,385円

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	3.3%減
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で156.5時間、前年比0.9%減となった。（規模30人以上では、157.1時間、1.3%減）

(1) 所定内労働時間

全規模	146.3時間、	1.1%減
規模30人以上	145.3時間、	1.5%減

(2) 所定外労働時間

全規模	10.2時間、	2.9%増
規模30人以上	11.8時間、	1.7%増

- ・ 所定外労働時間が増加した産業（全規模）
不動産業 7.1時間、56.2%増
建設業 11.6時間、14.1%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業（全規模）
金融・保険業 6.4時間、6.0%減
運輸・通信業 24.4時間、4.3%減

3 雇用の動き

月平均常用労働者は、全規模の調査産業計で1,488,239人、前年比0.1%の減とほぼ前年並みとなった。そのうち、パートタイム労働者は296,655人で、19.9%（男性労働者のうち8.7%、女性労働者のうち35.9%）を占めており、この比率は前年から3.5ポイント増加した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合（全規模）
卸売・小売業、飲食店 35.4%
サービス業 19.9%
製造業 17.7%

* 注意 増減率についてはすべて前年比である。

平成16年1月に30人以上規模事業所の抽出替えを行い、新旧集計結果にギャップを生じたので、指数はギャップを修正したものをを用い、増減率はこの修正した指数を基に計算した。